



特集
アメリカでの2週間
青少年海外ホームステイ
派遣事業研修レポート



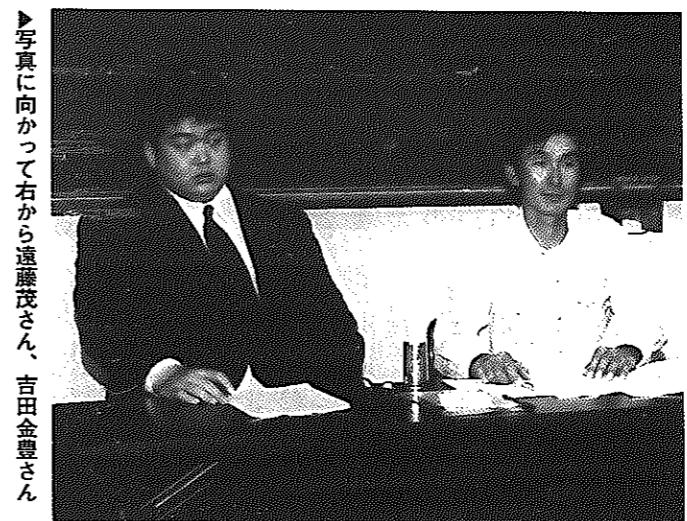
CONTENTS (もくじ)

アメリカでの2週間	2, 3
市政クリップ	4
水道水の水質検査結果	6
まちの話題	7
お知らせ	8~13
みんなのページ	14
ズームアップ	16

**広報
しろね**

6. 1
2000 No. 570

※資源保護のため再生紙を使用しています。※紙上の記事・写真の無断転用を禁じます。



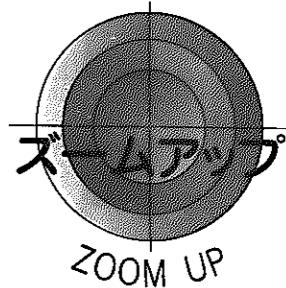
▶写真に向かって右から遠藤茂さん、吉田金豊さん

利用団体が手作りのイベントを企画
白根学習館オープニングイベント



ラインダンス風(徳島県土成町)
(しろね大風と歴史の祭選考委員会委員長)

文・田村和雄
(しろね大風と歴史の祭選考委員会委員長)



白根学習館の開館を市民自らの手で祝おうと、公民館の利用者など市内の六十二の団体が集まって、六月十日から十八日まで、白根学習館オープニングイベントが開催されます。

このオープニングイベント発案者の遠藤茂さん(大郷・三十五歳)と吉田金豊さん(巻町・三十五歳)は、実行委員会の中心となつて活躍しています。「これまで公民館と青年教育センターに分かれて活動していた団体が、イベントと一緒に取り組むことによって交流を深め、新しい何かを発見できればと思っています」と遠藤さん。イベントには、各団体の歌や踊りの発表や作品展、閉幕・将棋大会、茶会など盛りだくさんの催し物が行われます。吉田さんは「一人でも多くの人に来場いただき、各団体の活動を知つてもらい、それが活動するきっかけとなれば最高ですね」と話します。

オープニングイベントは九日間、プログラムは白根学習館、各地域生活センターに用意してあります。どうぞあなたも足を運んでみてください。

空をステージに十人の美女がラインダンスを踊っています。ロシア風の赤い帽子、あでやかなコスチュームのバレリーナたち。「音楽が聞こえてきたらホントに踊りだすかも」、そんな思いさせられる風です。

矢部照征夫妻の合作です。阿波踊りの連鳳や、白雪姫と小人たちを合体させた鳳など、独創的なアイデアで鳳を作り続けています。ワゴン車に鳳を積んで、全国の風揚げ大会を駆けずり回っている夫婦です。ファンタスティックな鳳に、武骨者ぞろいのツワモノたちも和やかな気分にさせられます。

一般的に連鳳はタテにつながつて、せた鳳など、独創的なアイデアで鳳を作り続けています。ワゴン車に鳳を積んで、全国の風揚げ大会を駆けずり回っている夫婦です。ファンタスティックな鳳に、武骨者ぞろいのツワモノたちも和やかな気分にさせられます。

長く、そして高く揚げられます。二百枚以上になると、先頭の鳳は豆粒のようにしか見えません。ラインダンスでは手をつかないだけバレリーナが横に広がって揚がります。奥さんが作画されるとのこと。十人の美女たちはイヤリングが光っています。女性でなければ思付かない、こまやかな心配りです。

▶数字で見る市勢 ※5月1日現在
()内は前月比

人口	40,732人(+39人)
男	19,964人(+29人)
女	20,768人(+10人)
世帯	10,957戸(+44戸)
出生	25人 死亡 34人
4月中の 転入	155人 転出 108人

編集ルーム

◎生涯学習の拠点施設、白根学習館がオープンしました。◎これを祝してさまざまなサークルによるオープニングイベントが、今月10日(土)~18日(日)、白根学習館で行われます。◎7月1日(土)~5日(水)には、白根学習館を会場に市美術展覧会が開催されます。◎皆さんの文化活動に触れに、また、図書館などの利用に、ぴかぴかのラスペックへぜひお出掛けください。(よ)

